みちくさマップ

緑あふれる東山の森めぐり

注意事項

- 史跡・文化財は、わたしたちみんなの貴重な財産です。汚したり、傷つけたりしないようにしましょう。
- 自然を大切にし、樹木を折ったり、ごみを捨てたりしないようにしましょう。
- 施設の見学・拝観では、所有者や管理者の指示に従ってください。
- 工事等により、コースの一部が通行できない場合があります。

市内250ヶ所以上の寺の墓地を集めてできた大規模な墓碑群と広大な自然の残る平和公園、国内有数の規模を誇る東山動植物園やおしゃれなお店が立ち並ぶ星が丘テラスなど、区の人気スポットを数多く有する区の南東エリアをめぐります。

平和公園 文化人墓碑めぐり

全長約4.5㎞

過去から未来へ思いをはせながら、郷土をつくった偉大な先人たちの墓碑などをめぐるコースです。

平和公園一万歩コース

全長約6.5㎞

四季折々豊かな自然を満喫できるウォーキングコース。コースの途中には、「桜の園」や「猫ヶ洞池」などがある。

東山一万歩コース

全長約6.2㎞（みちくさスポットを除いた距離）

東山動植物園の外周をめぐるウォーキングコース。途中、急な坂や階段があり、起伏に富んでいる。

平和公園

市内最大規模の桜の名所。ソメイヨシノを中心に約1,500本の桜が花を咲かせる。満開時には広大な敷地一帯が桜のピンクに染まる。猫ヶ洞池のほとりのメタセコイア広場は千種区で一番広い広場。ファミリーやジョギング愛好者に大人気。

星ヶ丘商店街

星ヶ丘駅周辺を中心に、東山通の南北に広がる商店街。星が丘テラスも商店街の一部。

みちくさマップ 緑あふれる東山の森めぐり 施設紹介

① 大原幽学（おおはら ゆうがく） 1797～1858

尾張藩の重臣大道寺家の出といわれ、農業振興と社会改善に生涯をささげた。彼が結成した先祖株組合は産業組合の先駆けとされる。（万松寺墓域）

② 牧墨僊（まき ぼくせん） 1775～1824

江戸時代後期の浮世絵師。初め喜多川歌麿に師事し、その後に文化年間（19世紀）葛飾北斎を自邸に招いてその画法を学んだ。北斎は墨僊の邸で「北斎漫画」の初編を描いたとされる。（万松寺墓域）

③ 片岡源五右衛門（かたおか げんごえもん） 1667～1703

赤穂四十七士の一人。尾張藩士熊井重次郎の二男として生まれ、浅野家の家臣片岡六右衛門の養子となった。そして藩主浅野内匠頭の小姓頭を務めた。（乾徳寺墓域）

④ 平岩親吉（ひらいわ ちかよし） 1542～1611

徳川家康に仕え、数々の戦功をあげた後、尾張藩祖義直の子守役となった。まだ幼い藩主に代わって藩の政務を執った。（平田院墓域）

⑤ 松平仙千代（まつだいら せんちよ） 1595～1600

徳川家康の第8子で義直の実兄にあたる。わずか5歳のとき大坂で夭折した。（高岳院墓域）

⑥ 星野勘左衛門（ほしの かんざえもん） 1642～1696

江戸時代初期の弓術家で尾張藩士。寛文2（1662）年4月、京都の三十三間堂の通し矢で日本一となり、さらに7年後にも再び日本一となった。（高岳院墓域）

⑦ 鈴木朖（すずき あきら） 1764～1837

近世名古屋が生んだ偉大な国学者。本居宣長の門下で、三部作「言語四種論」「雅語音声考」「活語断続譜」などの業績を残す。（誓願寺墓域）

⑧ 平手政秀（ひらて まさひで） 1491～1552

織田信秀の老臣で、信長の子守役。信秀の死後、行状の改まらなかった信長をいさめて自刃した。信長は彼の忠誠を惜しみ政秀寺を建てた。（政秀寺墓域）

⑨ 伊藤圭介（いとう けいすけ） 1803～1901

蘭法医・本草学の大家で、名古屋が生んだ偉大な植物学の先駆者。シーボルトと知り合い、長崎で動植物学を学んだ。明治になってからは東京大学教授となり植物学を講じた。わが国初の理学博士。（光勝院墓域）

⑩ 寺村馬六（てらむら ばろく） 1709～1788

各務支考の門人。尾張美濃派の俳人として活躍した。号は楓左坊。秋雨塚と呼ばれる句碑には「蜘の囲に秋の小雨のかかりけり」の句が詠まれている。（長栄寺墓域）

⑪ 徳川宗春（とくがわ むねはる） 1696～1764

第7代尾張藩主。大須に芝居小屋や遊郭を造るなど、都市の繁栄を促した。（建中寺墓域）

⑫ 陳元贊（ちんげんぴん） 1587～1671

張振甫と共に明国から帰化した文化人。藩主義直に招かれ、藩の顧問となった。書画、製陶、拳法、鍼灸などにも通じていた。（建中寺墓域）

⑬ 山本梅逸（やまもと ばいいつ） 1783～1856

近代南画の巨匠。彫刻師の子として生まれ、苦学して絵を学び藩の御用絵師となった。卓抜な技法を駆使した豊かな花鳥画の傑作を多く残している。（洞仙寺墓域）

⑭ 平和公園アクアタワー（へいわ こうえん）

平和公園の北側にある巨大な配水塔。地上40m、標高120mにある展望フロアからは、名古屋の街並みはもちろん、名古屋駅周辺の高層ビル群、遠くは鈴鹿山脈まで見渡せる。開館日時は土曜日、日曜日、休日の各日10時～16時。（年末年始休館）タワーを含む一帯の平和公園配水場は、災害時には市北部方面の応急給水や応急復旧の前線基地となる。

みちくさスポット

【要入園料】
中学生以下無料

東山動植物園（ひがしやま どうしょくぶつえん）

人気者のコアラやイケメンで有名なニシゴリラの「シャバーニ」など約450種の動物を飼育しており、その種類数は日本一。植物園では約7,000種もの植物を展示しているほか、白川郷から移築した合掌造りの家などもある都会のオアシス。

みちくさスポット

【要入館料】
中学生以下無料

東山スカイタワー（ひがしやま）

東山動植物園に隣り合う134mの展望タワー。「夜景100選」に認定された国内有数の夜景スポットとして有名で、「恋人の聖地」にも登録されている。

みちくさスポット

星が丘テラス（ほしがおか）

おしゃれなお店が立ち並び、ショッピングやグルメが満喫できる屋外型ショッピングモール。四季折々の装飾が写真映えするとして、SNSでも話題のスポット。

千種区マスコットキャラクター
「こあらっち」

編集・発行
名古屋市千種区役所地域力推進室
｜電話番号｜ 052-753-1823 ｜FAX番号｜ 052-753-1924
｜電子メールアドレス｜ a7531821@chikusa.city.nagoya.lg.jp
令和6年2月発行